

平成19年度公共用水域中のダイオキシン類調査結果

1 調査内容

- 1) 調査項目 公共用水域中（河川・海域の水質及び底質）のダイオキシン類濃度
 2) 調査地点 調査結果表参照
 3) 試料採取 平成19年5月から平成19年8月
 4) 調査方法 日本工業規格 K 0 3 1 2 (2 0 0 5) に定める方法及び「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」（平成12年3月環境省作成）に準拠。

2 調査結果

調査河川名	調査地点名	ダイオキシン類 水質 (pg-TEQ/L)	ダイオキシン類 底質 (pg-TEQ/g)
吉野川	大川橋	0.069	0.22
撫養川	大里橋	0.16	0.91
新町川	新町橋	0.12	11
	旧漁連前	0.080	2.8
勝浦川	福原大橋	0.066	0.22
	飯谷橋	0.077	0.45

海 域 名	調査地点名	ダイオキシン類 水質 (pg-TEQ/L)	ダイオキシン類 底質 (pg-TEQ/g)
県北沿岸海域	s t - 1	0.066	7.7
紀伊水道海域	s t - 2	0.070	4.5
	s t - 9	0.070	1.3
河川・海域全体の平均値		0.086	3.2

3 評価

水質については、全ての地点で環境基準値（1 pg-TEQ/L）を下回っていた。
 底質についても、全ての地点で環境基準値（150pg-TEQ/g）を下回っていた。